GMKtec

The Leader in Desktop AI Supercomputing

GMKtec NUCBOX EVO-X5 Pro 取扱説明書

著作権について

©Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. 無断転載を禁じます。
本マニュアルおよび本書に含まれるすべての情報は、著作権法により保護されています。
ShenZhen GMK Technology Co., Ltd.（以下「GMK」）の許可なく、転載、複製、抜粋、翻訳、その他の無断利用を行うことを固く禁じます。

ご使用にあたって・免責事項

このたびは GMKtec 製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本マニュアルをよくお読みいただき、必要なときに参照できるよう大切に保管してください。
本書の内容は、予告なく変更される場合があります。また、本書の記載内容は、いかなる追加保証を構成するものでもありません。GMKtec は、製品仕様、ドライバーおよび本マニュアルを随時更新する権利を留保します。最新版については、当社のカスタマーサービスサイト（www.gmktec.com）をご確認ください。
ワイヤレスキーボードまたはマウスを使用して Microsoft アカウントの初期設定を行う場合は、ワイヤレス USB レシーバーが必要です。通常、レシーバーはキーボード・マウスセットに付属しています。初期設定の完了後は、Bluetooth や Wi-Fi で他のワイヤレス機器を接続できます。
ご使用中に問題が発生した場合は、本マニュアルに記載のメールアドレスまでお問い合わせください。できる限り速やかにサポートいたします。
本マニュアルは「現状有姿」かつ「提供可能な状態」で提供されます。適用法令で認められる最大限の範囲において、GMKtec は、商品性、特定目的への適合性、第三者の権利の非侵害に関する黙示の保証を含む、明示または黙示の一切の保証を否認します。GMKtec は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りや記載漏れについて責任を負いません。
本マニュアルの利用に伴うすべてのリスクは、お客様が負うものとします。GMKtec、そのライセンサー、ならびにそれぞれの役員、取締役、従業員、代理人および関連会社は、本マニュアルまたは製品の使用に起因もしくは関連して生じる直接的、間接的、付随的、結果的、特別、懲罰的その他の損害（利益の喪失、事業の中断、データの消失を含みますが、これらに限りません）について、その可能性を事前に通知されていた場合でも責任を負いません。
国または地域によっては、黙示の保証や特定の損害に関する責任の全面的な排除または制限が認められていない場合があります。その場合、上記の制限または免責事項の一部がお客様に適用されないことがあります。
本マニュアルに記載されている第三者の製品名およびコンテンツは、それぞれの権利者に帰属し、知的財産関連法および国際条約により保護されています。
以下の場合、GMKtec の保証およびサービスは無効となります。
(1) GMKtec の許可なく、製品の修理、改造、分解または部品交換が行われた場合。
(2) 製品のシリアル番号が判読不能になっている、改変されている、または取り外されている場合。

目次

本マニュアルについて 1
本書の表記について 1
同梱品 2
各部の名称と機能 3
本体について 3
前面 3
背面 4
製品仕様 6
ミニ PC の使い方 7
接続手順 7
基本設定 7
BIOS 設定画面へのアクセス 7
キーボードの日本語レイアウトの変更方法 8
電源供給時の自動起動設定（Auto Power On） 10
Wake-On-LAN の設定 13
電力・動作モードの設定 16
ファン回転数の設定 19
ミニ PC のアップグレード 24
分解手順 24
M.2 SSD の取り付け 25
DASH について 26
使用前の準備と操作手順 26
認証および適合性 31
FCC 適合声明 31
EU 適合宣言 31
付録 33
安全上の警告と注意事項 33
使用環境 33
取り扱いとお手入れ 33
使用上の注意 33
サービスとサポート 34

本マニュアルについて

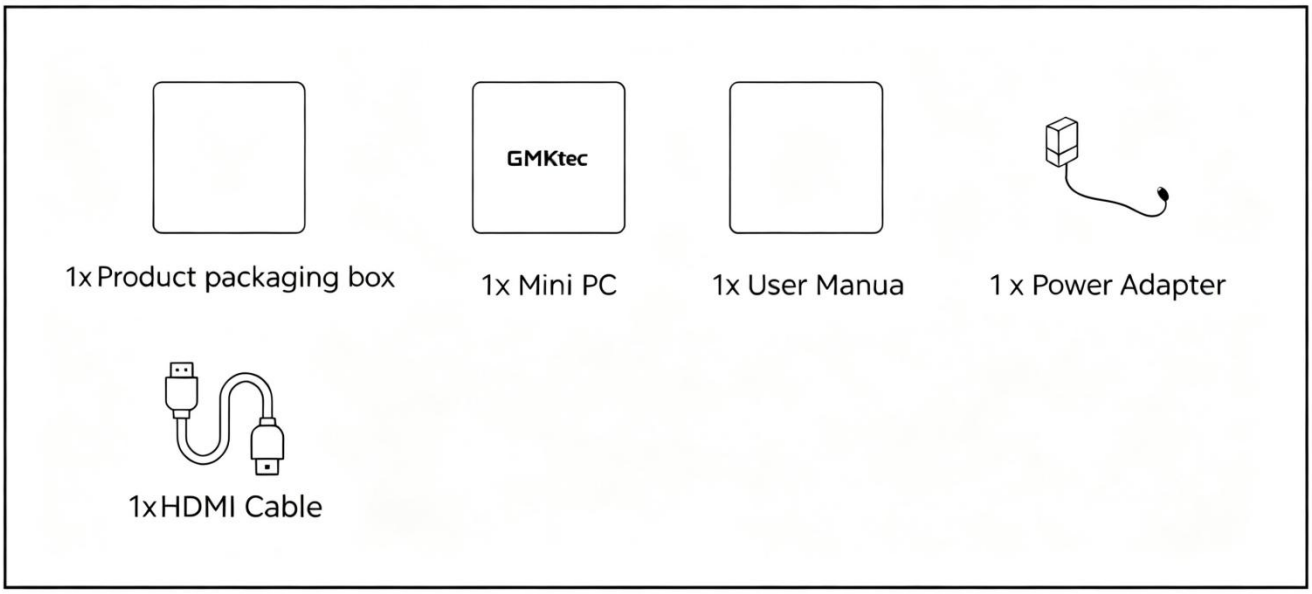
本マニュアルでは、ミニ PC のハードウェア設定とソフトウェア機能の概要を、以下の章に分けて説明します。
第 1 章:各部の名称と機能
ミニ PC のハードウェア構成について説明します。
第 2 章:ミニ PC の使い方
ミニ PC の基本的な操作方法について説明します。
第 3 章:ミニ PC のアップグレード
本製品の SSD をアップグレードする方法について説明します。
第 4 章:DASH について
本製品の DASH 機能、使用前の準備および操作手順について説明します。
第 5 章:認証および適合性
製品の認証に関する宣言と、各地域の規制への適合性について記載しています。
第 6 章:付録
安全上の警告、注意事項および正しい使用方法について説明します。
第 7 章:サービスとサポート
公式のお問い合わせ先とアフターサービス窓口をご案内します。

本書の表記について

本書で使用する注意表示や補足情報の意味は、以下のとおりです。
【重要】操作を正しく完了するために、必ず守っていただく内容を示します。
【補足】操作の参考になるヒントや補足情報を示します。
【ご注意】お客様の安全を確保し、ミニ PC のデータや部品の損傷を防ぐために、必ず守っていただく内容を示します。

同梱品

ミニ PC のパッケージに、以下のものが同梱されていることをご確認ください。
製品パッケージ箱 × 1、ミニ PC × 1、ユーザーマニュアル／保証書 × 1、電源アダプター × 1、HDMI ケーブル × 1



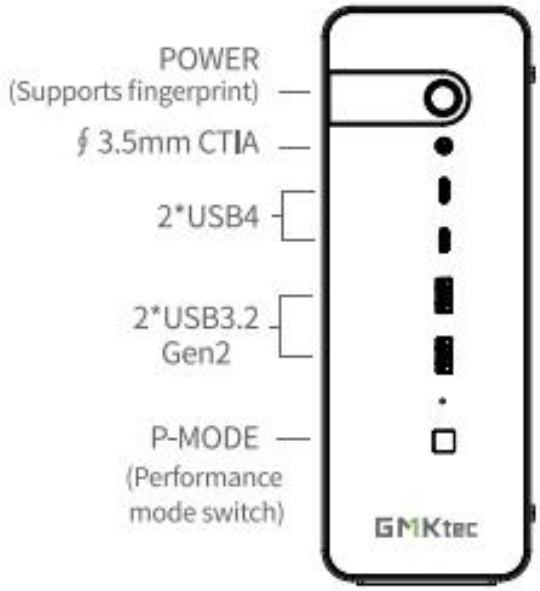
【補足】
画像は参考用です。製品は販売地域によって異なる場合があります。お買い上げの製品をご確認ください。
※付属の電源アダプターは、モデルおよび販売地域によって異なる場合があります。
ミニ PC の付属品は、モデルによって異なる場合があります。付属品の詳細については、該当モデルのユーザーマニュアルをご確認ください。
保証期間内に、通常の使用状態で製品または付属品に不具合が生じた場合は、保証書と不具合のある製品をご用意のうえ、GMK 認定サービスセンターにご相談ください。

各部の名称と機能

本体について

ご使用前に、本体の各ポートおよびボタンの位置と機能をご確認ください。

前面



3.5 mm CTIA オーディオ端子：
スピーカーやヘッドホンなどの音声出力機器を接続します。外部マイクやその他の音声出力機器も接続できます。

USB4：
この USB Type-C ポートは、最大 40 Gbps の USB4 データ転送と、最大 4K@60Hz の映像出力に対応しています。

USB 3.2 Gen2：
この USB 3.2 ポートは、最大 10 Gbps のデータ転送に対応しています。

リセットホール

PC が正常に動作しているときに、この穴の中のボタンを押すと、システムが再起動します。PC の電源を切り、電源から切り離した状態で押すと、CMOS 設定がクリアされ、BIOS が工場出荷時の設定に戻ります。

P-MODE：
P-MODE ボタンは動作モードの切り替えに使用します。Quiet（静音）、Balance（バランス）、Performance（パフォーマンス）の 3 つのモードを切り替えられます。



静音モード



バランスモード



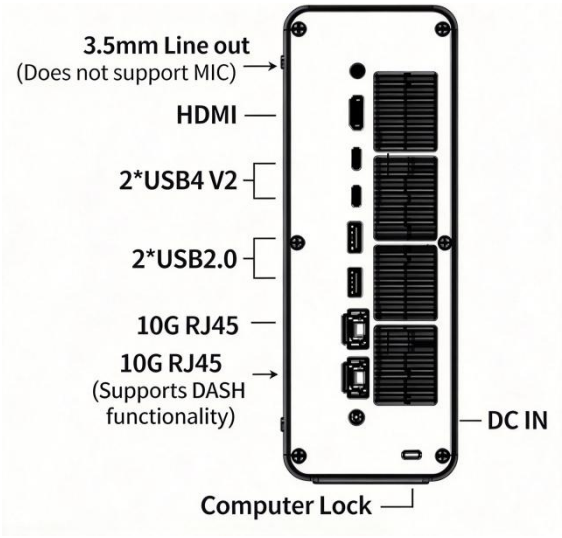
パフォーマンスモード



電源ボタン:

ミニ PC の電源をオン／オフにするボタンで、指紋認証にも対応しています。指紋認証には MoC（Matching on Chip：チップ内で照合を行う方式）を採用しています。ワンタッチ起動にも対応し、電源がオフの状態で POWER ボタンを押すと、PC が起動して指紋認証によるログインが行われるため、パスワードを入力せずにシステムを使用できます。白色の LED インジケーターを内蔵しており、電源がオンの間は点灯します。

背面





φ3.5 mm ライン出力端子:
スピーカーやヘッドホンなどの音声出力機器を接続します。外部マイクには対応していません。

HDMI:
HDMI ポートにフル HD 対応ディスプレイを接続することで、高精細な映像をお楽しみいただけます。

【補足】このポートを映像出力に使用した場合の最大解像度は 8K@60Hz です。対応する解像度は、使用するケーブルと出力先の機器によって異なります。



USB4 V2:
この USB Type-C ポートは、最大 80 Gbps の USB4 V2 データ転送と、最大 4K@60Hz の映像出力に対応しています。

【補足】USB4 V2 の 80 Gbps は、インターフェース全体の帯域幅です。PCIe トンネリングに割り当てられる帯域幅は最大 64 Gbps です。ブリッジチップおよびプロトコルのオーバーヘッドを考慮すると、ストレージの実際の最大読み取り速度は 60 Gbps となります。これは正常な動作です。



USB 2.0:
この USB 2.0 ポートは、最大 480 Mbps のデータ転送に対応しています。



RJ45（LAN）:

この LAN ポートは 10G Ethernet に対応しています。対応する LAN ケーブルを接続して、ローカルエリアネットワーク（LAN）にアクセスしてください。DC IN 端子の隣にある RJ45 ポートは、DASH 対応の RJ45 ポートです。



DC IN:
電源アダプターは交流を直流に変換し、この端子からミニ PC に電力を供給します。ミニ PC の故障を防ぐため、必ず付属の電源アダプターを使用してください。
【重要】電源アダプターは使用中に熱くなることがあります。物で覆ったり、身体に密着させたりしないでください。
【補足】
電源アダプターは、モデルおよび販売地域によって異なる場合があります。仕様は以下をご確認ください。
330 W 電源アダプター：+19.5 V DC ⎓ 16.9 A、330 W。

セキュリティロックスロット
PC 用のセキュリティロックを取り付けるためのスロットです。本体を机やキャビネットに固定し、盗難や意図しない移動を防止します。

通気孔（排気口）
通気孔は筐体下部の側面にあります。詳しい位置は実際の製品をご確認ください。
【重要】紙、本、衣類、ケーブルなどで通気孔をふさがないでください。通気が妨げられると、過熱、動作異常、機器の損傷につながります。

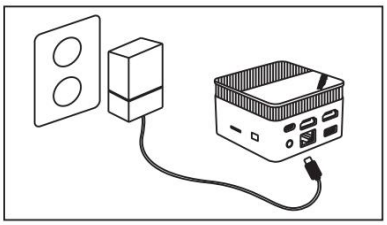
製品仕様

モデル		EVO-X5 Pro
CPU		AMD Ryzen™ AI Max+ PRO 495、Ryzen AI Max PRO 400 シリーズ、16 コア／32 スレッド、TSMC 4nm FinFET、ベースクロック：3.1 GHz、最大ブーストクロック：5.2 GHz、L2 キャッシュ：16 MB、L3 キャッシュ：64 MB
GPU		Radeon 8065S Graphics
メモリ		LPDDR5X 192GB 8533MT/s
ストレージ		M.2 2280 PCIe 4.0×4 SSD 1TB／2TB／4TB（容量はご購入の構成によって異なります）
ネットワーク	**Wi-Fi**	Wi-Fi 7 RZ717
	Bluetooth	BT5.4
	LAN	10G LAN（RJ45）× 2
電源アダプター		DC IN 19.5V16.9A
同梱品		ミニPC × 1、ユーザーマニュアル／保証書 × 1、電源アダプター × 1、HDMI ケーブル × 1
外形寸法		221（高さ）× 80（幅）× 195（奥行）mm

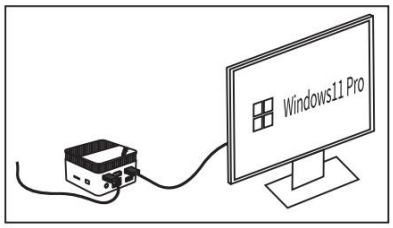
【補足】本マニュアルに掲載されている画像は参考用です。製品の仕様、ボタンの機能および外観は、予告なく変更される場合があります。

ミニ PC の使い方

接続手順

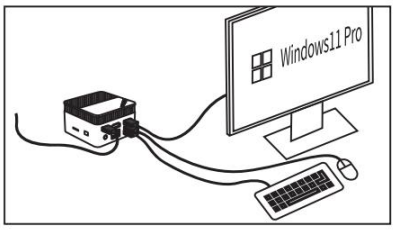


1. 本製品に付属の電源アダプターを接続してください。



2. HDMI ケーブルでディスプレイを接続してください。HDMI ケーブルが必要な規格に適合していることをご確認ください。

3. キーボードとマウスを接続してください。



4. 初回起動時は、Windows のセットアップ画面に従って設定してください。設定中は電源を切断しないでください。初回起動からデスクトップが表示されるまで、約 10 分かかります。そのままお待ちください。

5. システムの初期設定を始める前に、Wi-Fi と LAN を無効にし、「スキップ」を選択してください。インターネットに接続すると、アカウント登録や個人用アカウントへのサインインをスキップできなくなる場合があります。

※画像は参考用です。

基本設定

BIOS 設定画面へのアクセス

BIOS（Basic Input/Output System）には、ミニ PC の起動に必要なハードウェア設定が保存されています。
通常は、初期設定のままで最適なシステム性能が得られます。BIOS 設定の変更は、起動時にエラーメッセージが表示されて BIOS 設定画面へのアクセスを求められた場合、または新しいシステム部品の取り付け後に BIOS の設定や更新が必要な場合に限って行ってください。
【ご注意】BIOS を誤って設定すると、システムが不安定になったり、起動できなくなったりするおそれがあります。BIOS 設定の変更は、専門知識を持つ担当者の指示に従って行うことを強く推奨します。
PC の電源がオフの状態で電源ボタンを押してください。ボタンのランプが点灯したら、キーボードの「ESC」キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面（Aptio Setup AMI）が表示されるまで続けてください。

キーボードの日本語レイアウトの変更方法

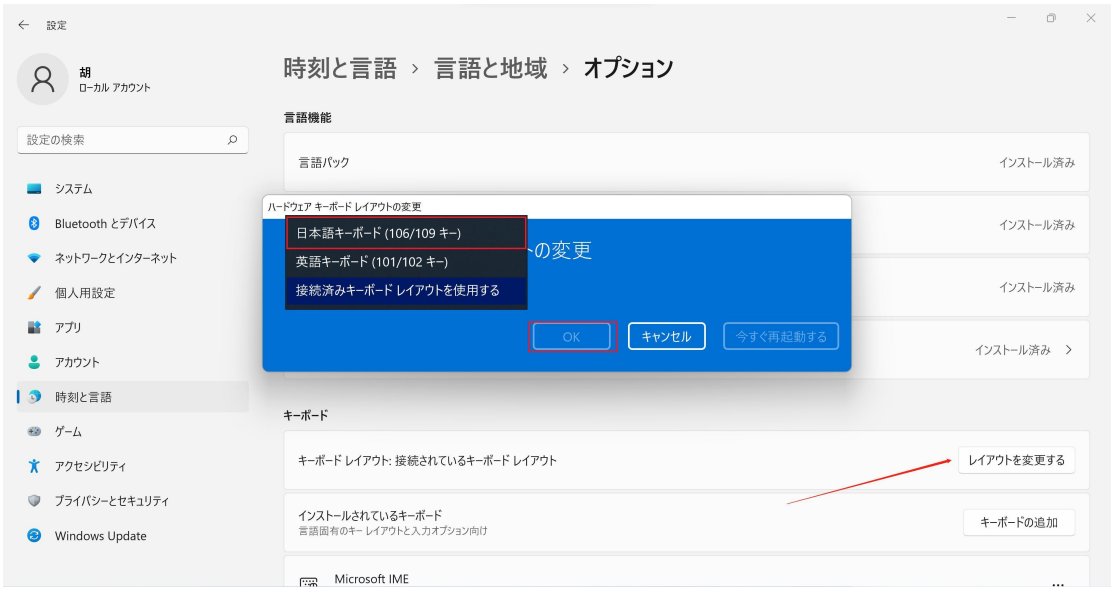
1. 「設定」を開き、「時刻と言語」>「言語と地域」の順に選択してください。下図をご参照ください。



2. 「日本語」の右側にある「…」をクリックし、「言語のオプション」を選択してください。下図をご参照ください。



3.「キーボード」の「レイアウトを変更する」をクリックし、「日本語キーボード（106/109 キー）」を選択してください。下図をご参照ください。



以上が、キーボードの日本語レイアウトの変更方法の紹介です。

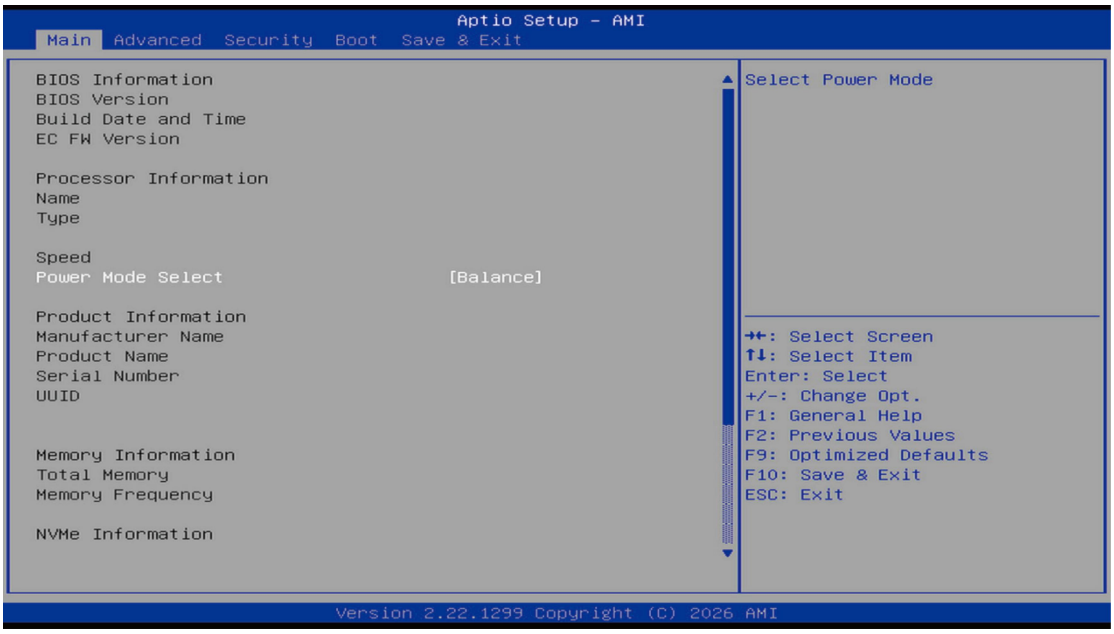
ご不明点がありましたら、技術サポートチームにお問い合わせください。

ご不便をおかけして申し訳ございません。

電源供給時の自動起動設定（Auto Power On）

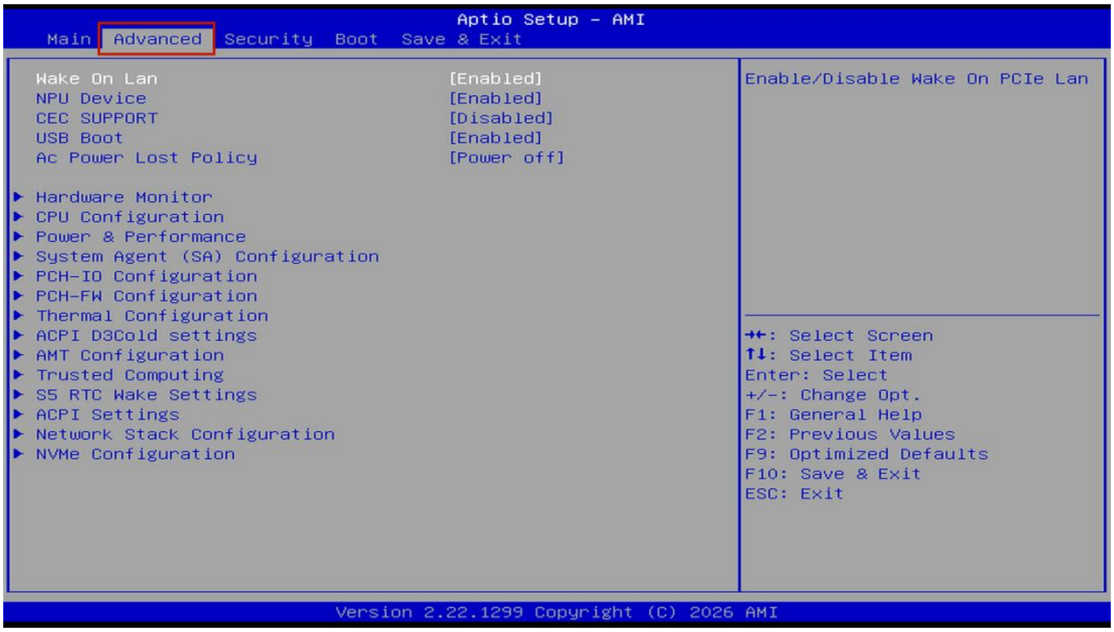
1. BIOS 設定画面を開く

システムの起動直後に「ESC」キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面を表示してください。



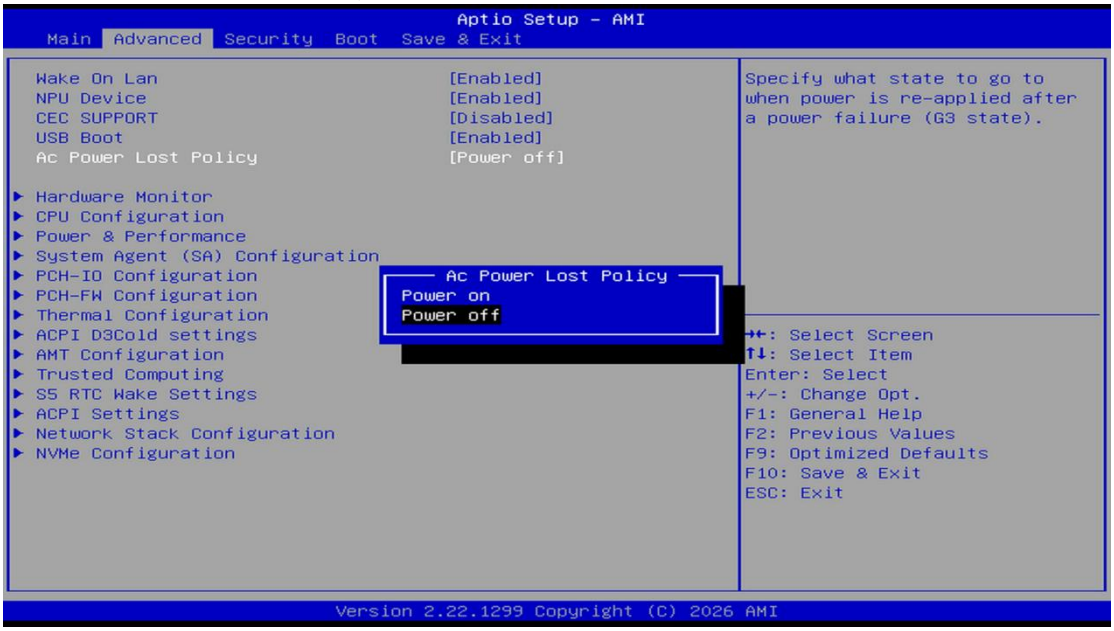
2. 「Advanced」を選択する

「→」キーを押して、「Advanced」メニューを選択してください。



3.「AC Power Lost Policy」を選択する

「↓」キーを押して、「AC Power Lost Policy」にカーソルを合わせてください。



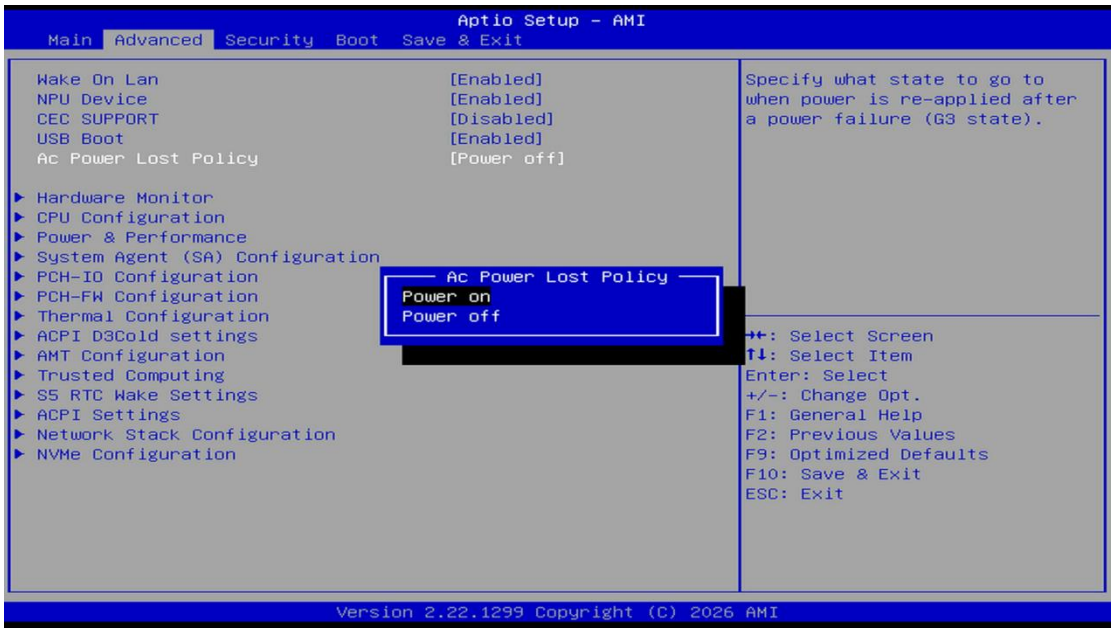
4.「AC Power Lost Policy」の設定を変更する

「Enter」キーを押してサブメニューを開き、「↓」キーで以下の電源投入モードを切り替えてください。

Power off:起動するには、電源ボタンを押す必要があります。

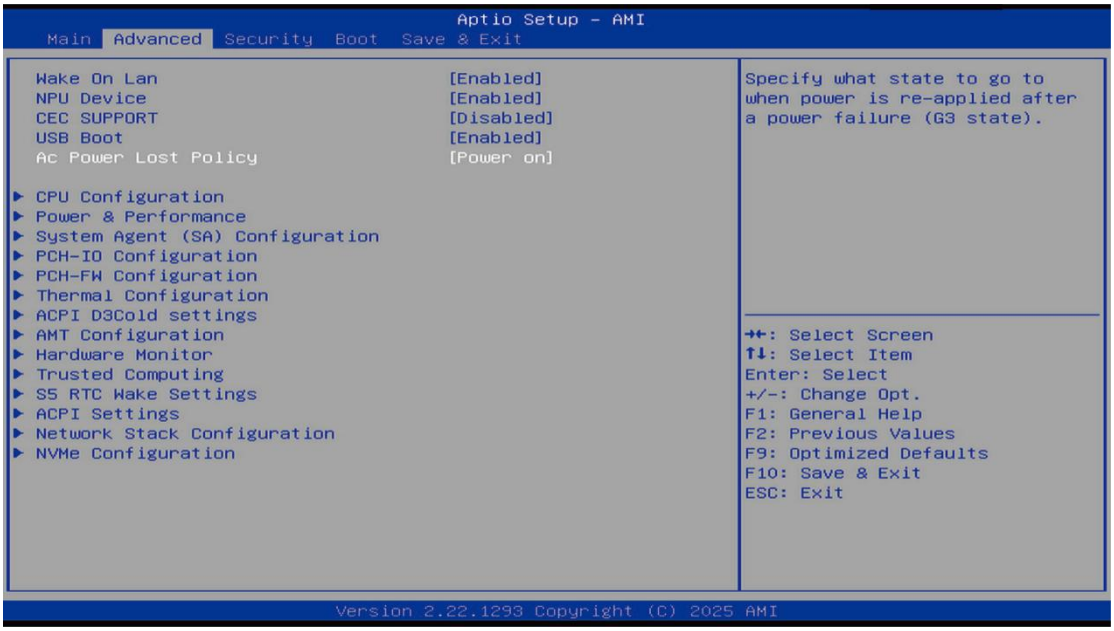
Power on:AC 電源の供給が復旧すると、自動的に起動します。

（工場出荷時の設定は「Power off」です。）



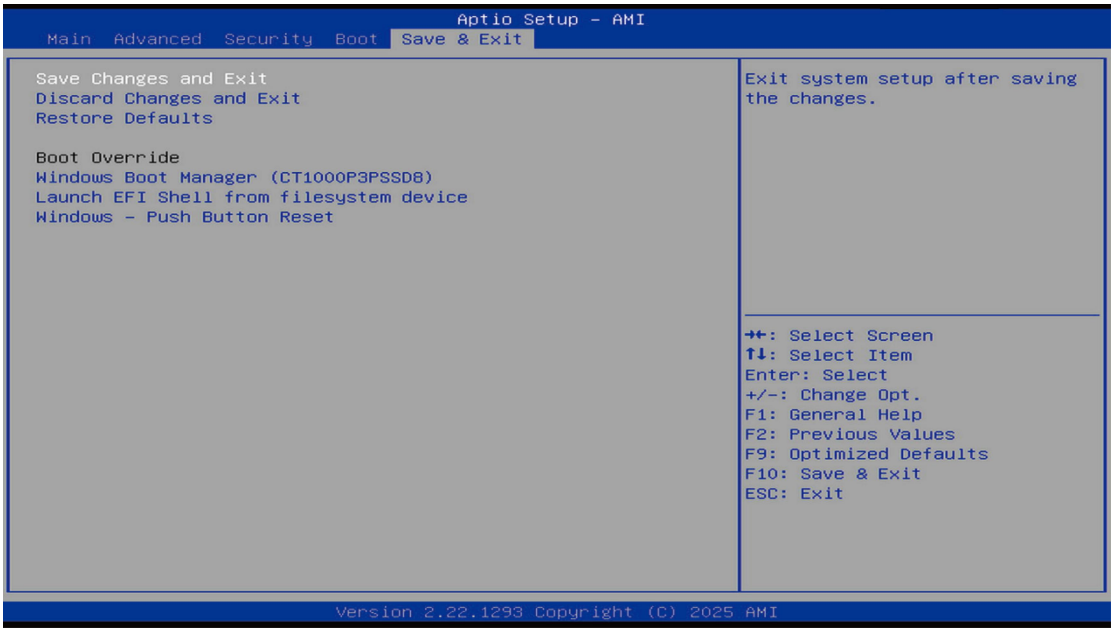
5.「Power On」を選択する

「Power On」を選択し、「Enter」キーを押して確定してください。



6. 設定を保存して終了する

「→」キーで「Save & Exit」画面に切り替えてください。「Save Changes and Exit」を選択し、「Enter」キーを押して設定を保存し、BIOS を終了してください。

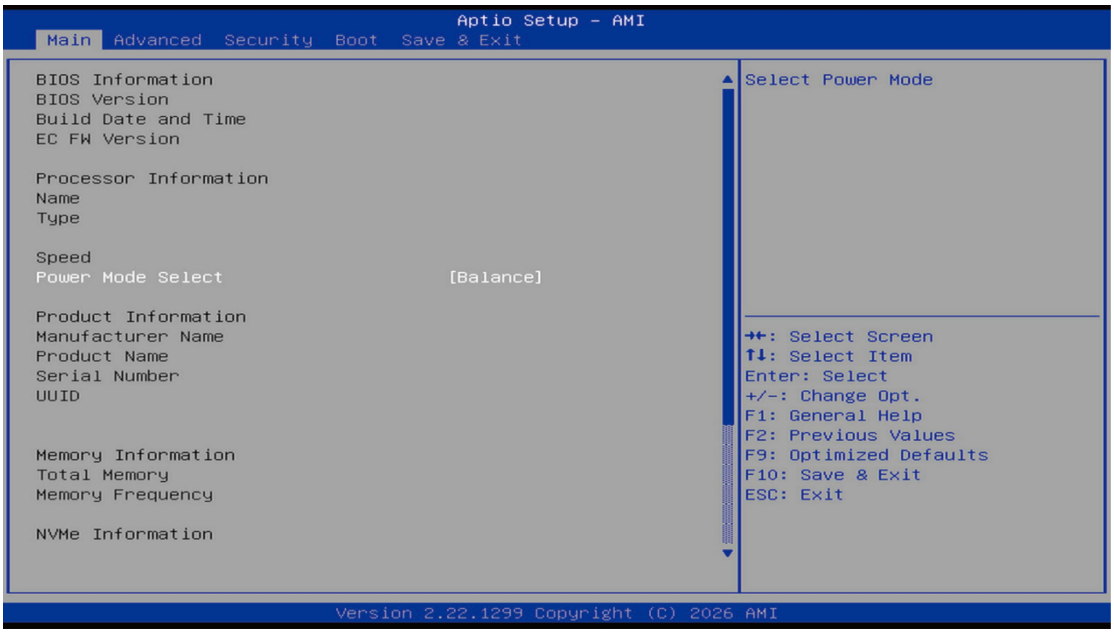


以上で設定は完了です。AC 電源が供給されると、システムが自動的に起動します。

Wake-On-LAN の設定

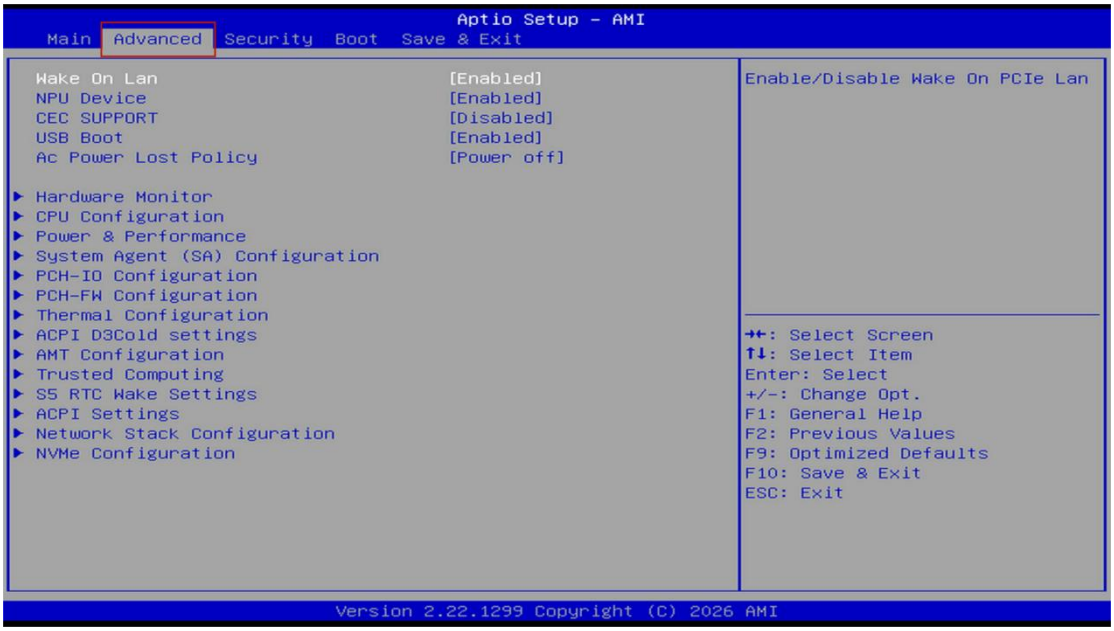
1. BIOS 設定画面を開く

システムの起動直後に「ESC」キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面を表示してください。



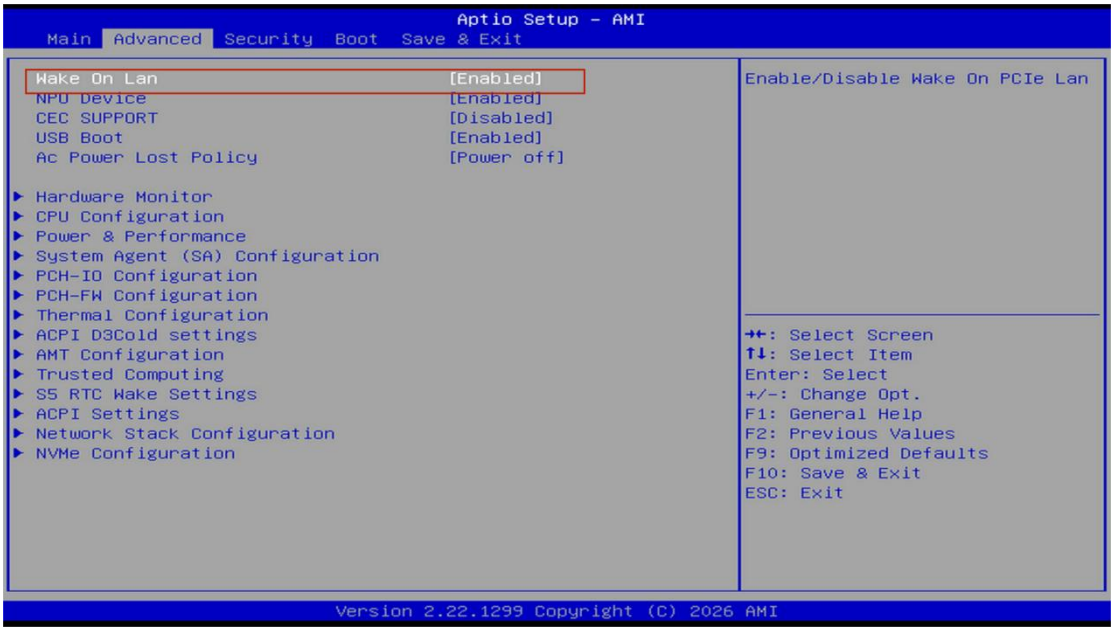
2. 「Advanced」を選択する

「→」キーを押して、「Advanced」メニューを選択してください。



3.「Wake On Lan」を選択する

「↓」キーを押して、「Wake On Lan」にカーソルを合わせてください。

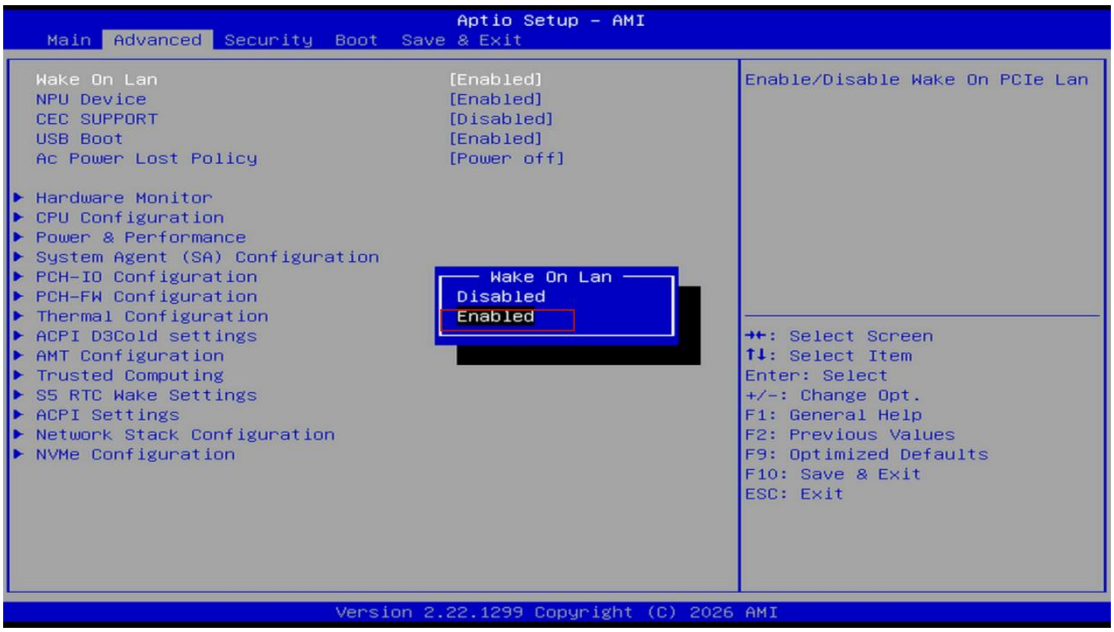


4.「Wake On Lan」の設定を変更する（初期設定：Enabled）

「Enter」キーを押してサブメニューを開き、「↓」キーで以下の Wake-On-LAN 設定を切り替えてください。

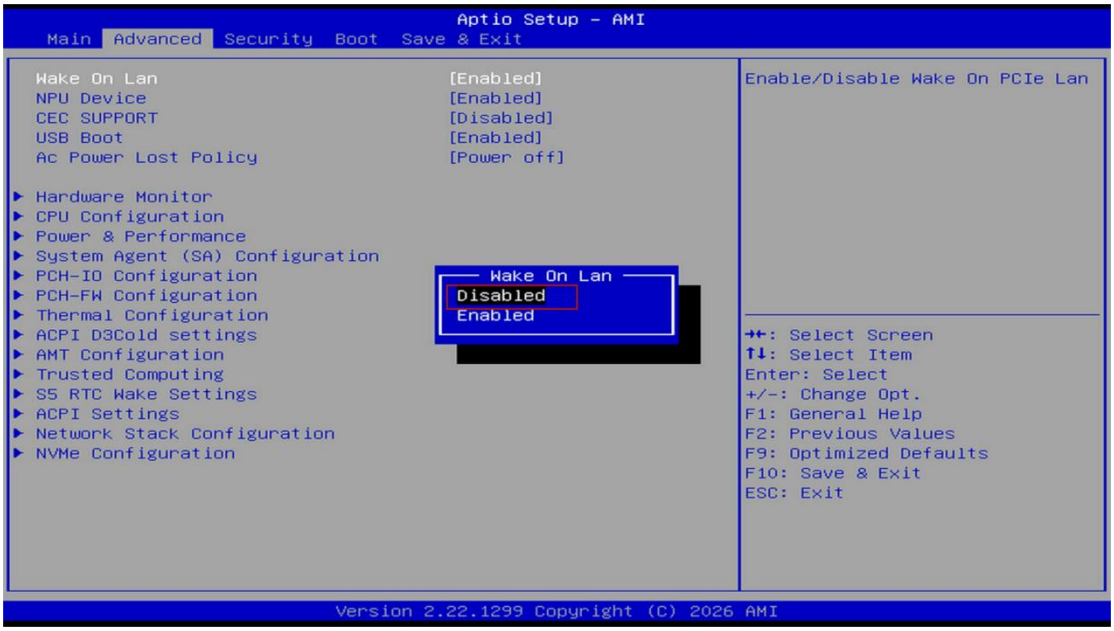
Disabled：Wake-On-LAN を無効にします。

Enabled：Wake-On-LAN を有効にします。



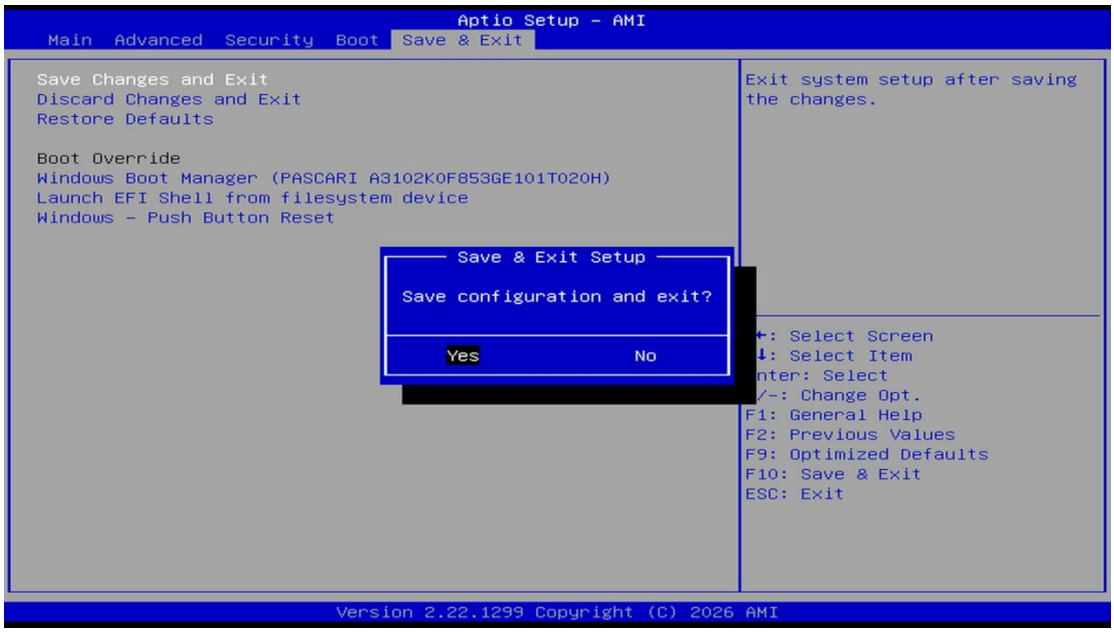
5. 使用する設定を選択する（例：Disabled）

Wake-On-LAN を無効にする場合は「Disabled」を選択し、「Enter」キーを押して確定してください。



6. 設定を保存して終了する

「→」キーで「Save & Exit」画面に切り替えてください。「Save Changes and Exit」を選択し、「Enter」キーを押して設定を保存し、BIOS を終了してください。

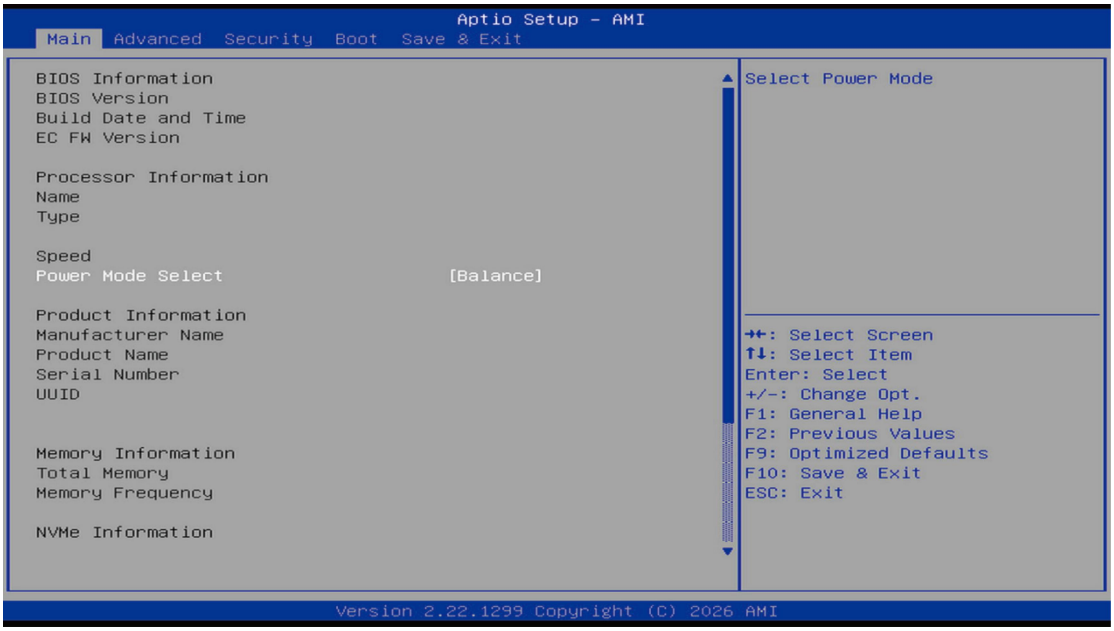


以上で、選択した Wake-On-LAN 設定が適用されます。

電力・動作モードの設定

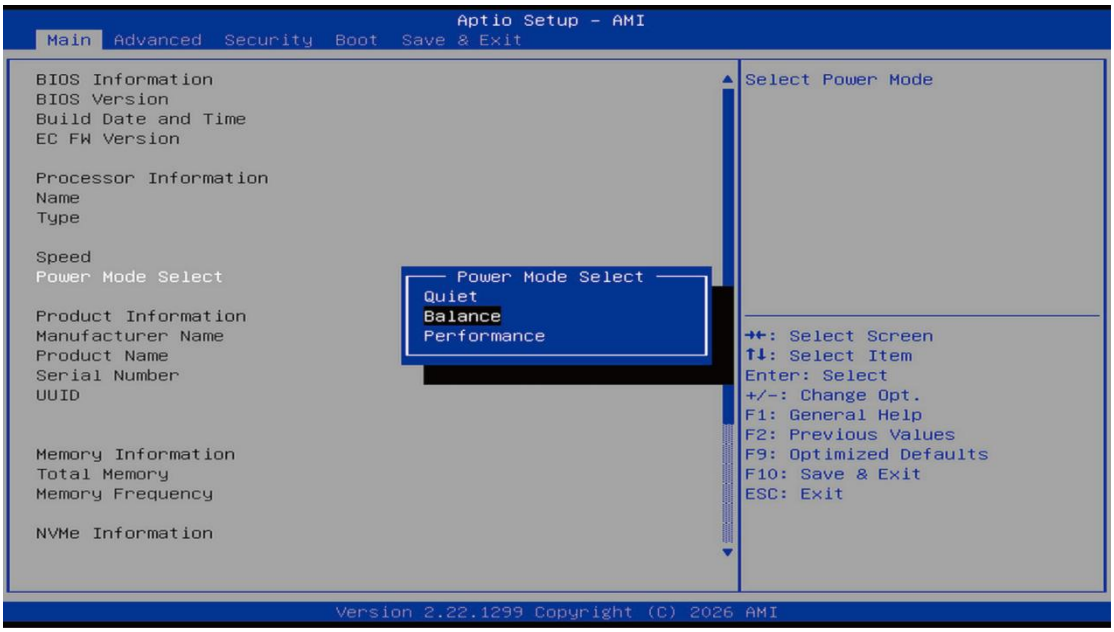
1. BIOS 設定画面を開く

本体に電源アダプターを接続し、電源がオフの状態で電源ボタンを短く押して起動してください。起動直後に「ESC」キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面を表示してください。



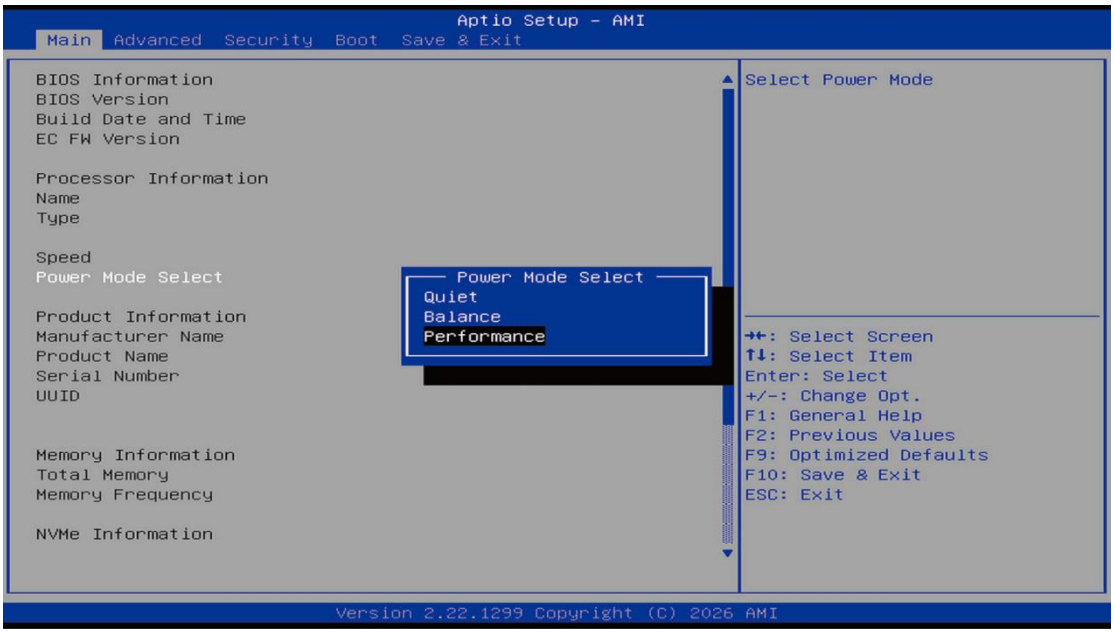
2. 「Power Mode Select」を選択する

矢印キーで「Power Mode Select」にカーソルを合わせ、「Enter」キーを押してください。



3.「Power Mode Select」の設定を変更する

用途に合わせて電力・動作モードを変更できます。工場出荷時の設定は「Balance」です。「↓」キーで使用するモードを選択してください。

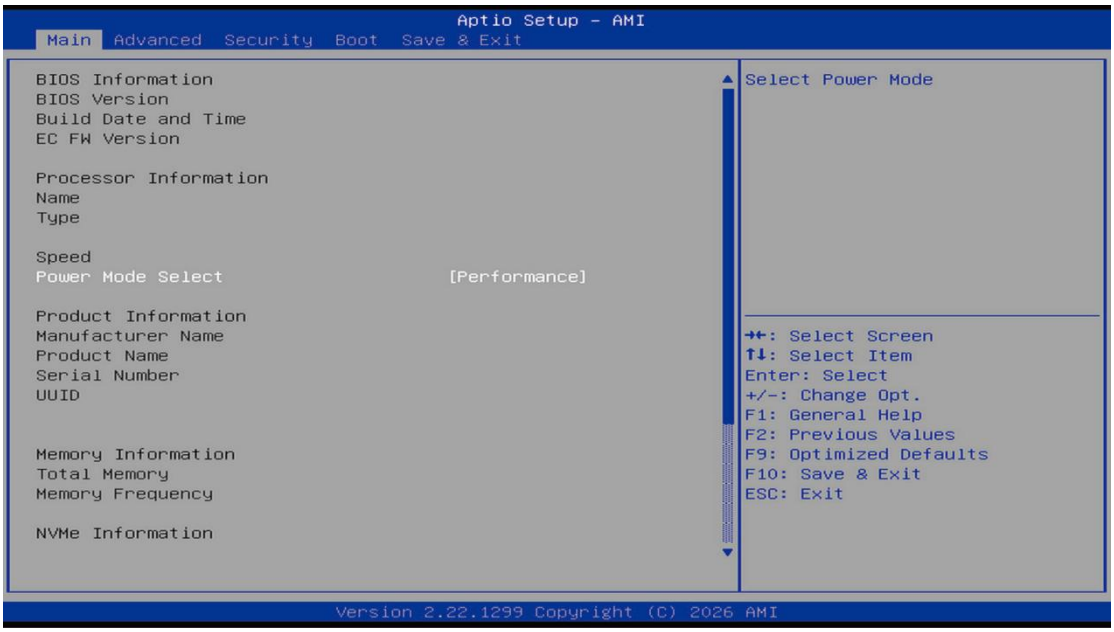


【補足】

Quiet：静音モード、Balance：バランスモード、Performance：パフォーマンスモード

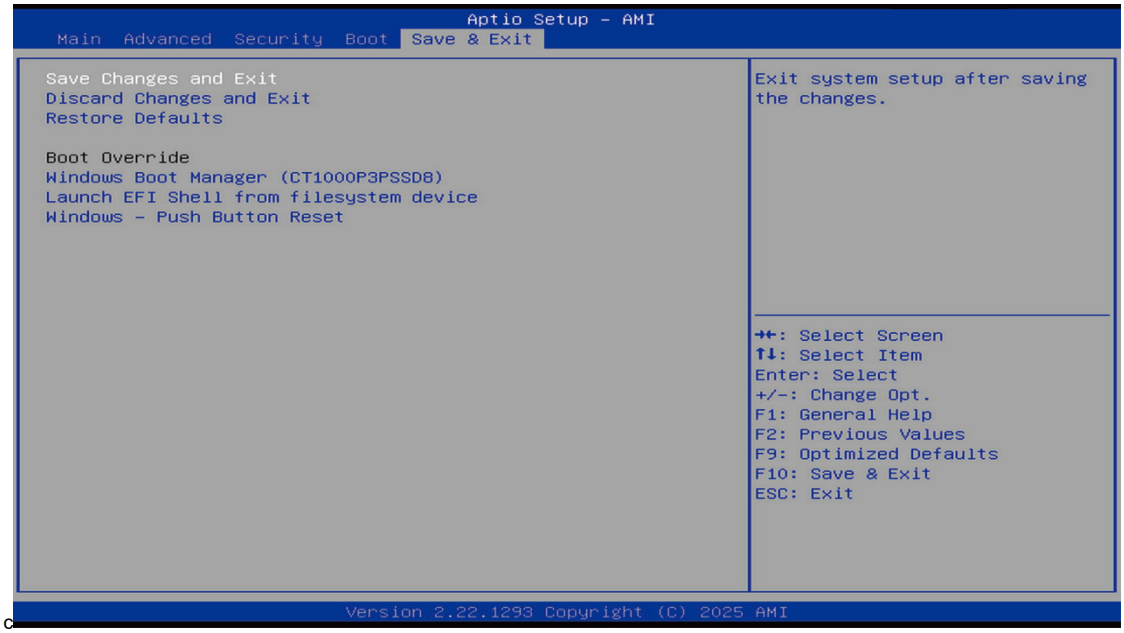
4. 使用する電力・動作モードを確定する

「Enter」キーを押して、選択したモードを確定してください。



5. 設定を保存して終了する

「→」キーで「Save & Exit」画面に切り替えてください。「Save Changes and Exit」を選択し、「Enter」キーを押して設定を保存し、BIOS を終了してください。

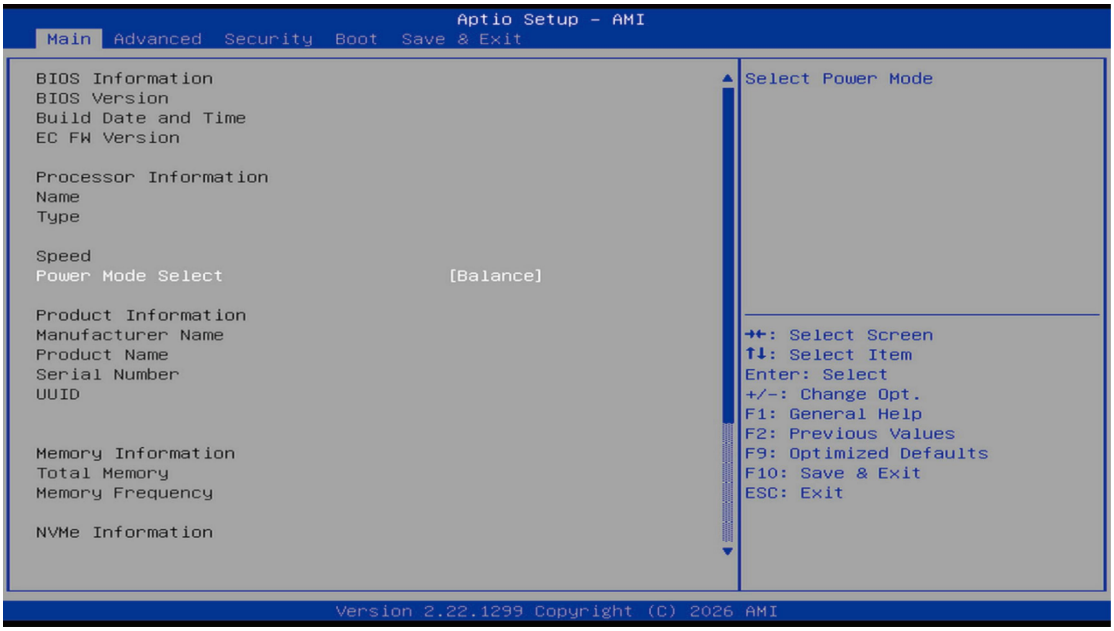


以上で、電力・動作モードの変更は完了です。

ファン回転数の設定

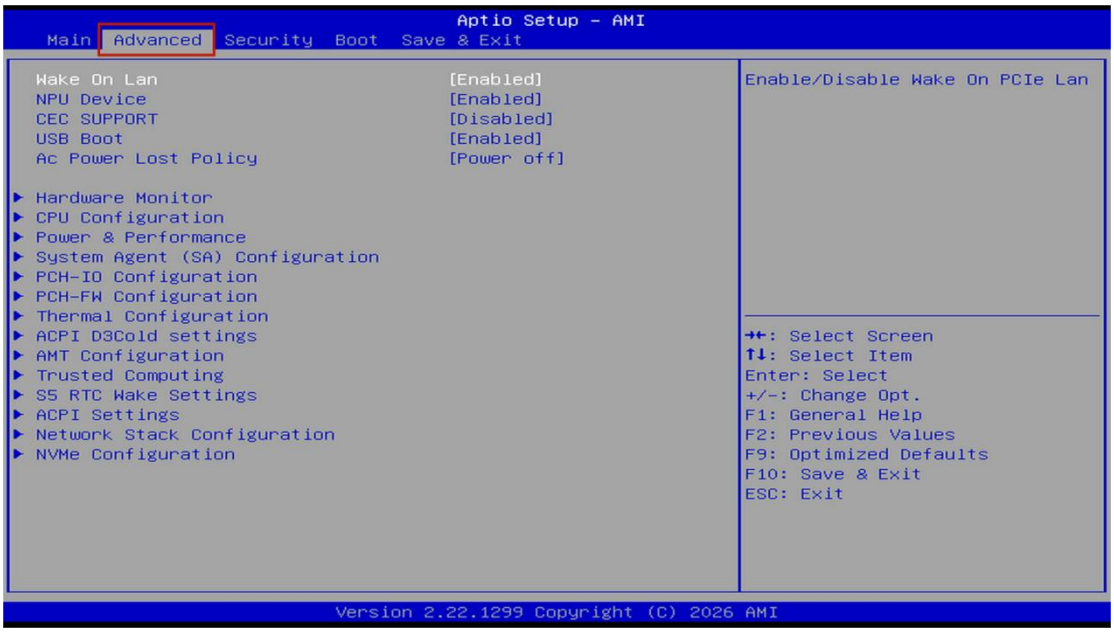
1. BIOS 設定画面を開く

本体に電源アダプターを接続し、電源がオフの状態で電源ボタンを短く押して起動してください。起動直後に「ESC」キーを繰り返し押し、BIOS 設定画面を表示してください。



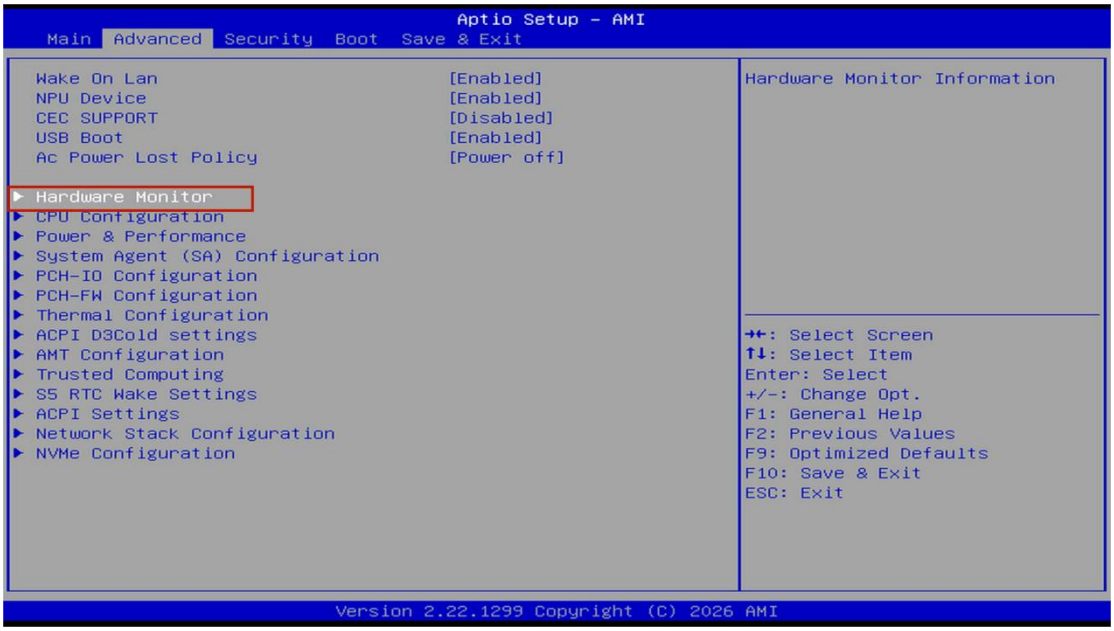
2. 「Advanced」画面を開く

「→」キーを押して、「Advanced」メニューを選択してください。



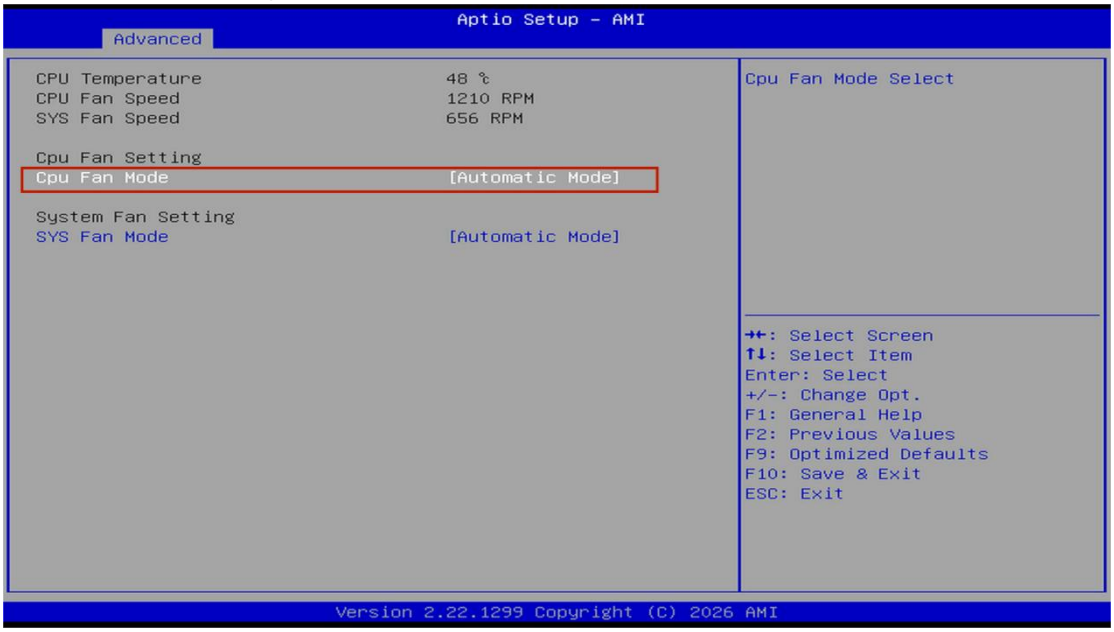
3.「Hardware Monitor」を選択する

「↓」キーで「Hardware Monitor」にカーソルを合わせ、「Enter」キーを押してください。



4.「Hardware Monitor」の設定項目を開く

「Hardware Monitor」メニューでは、現在のファン回転数を確認し、CPU ファン 1 基とシステムファン 1 基の回転数を調整できます。「CPU Smart Fan Configuration」を選択し、「Enter」キーを押してください。



5.「CPU Fan Mode」を設定する

「Enter」キーを押してサブメニューを開き、「↓」キーで以下の「CPU Fan Mode」の項目を切り替えてください。

Manual PWM Mode：ファンのデューティ比を手動で調整します。

Automatic mode：ファンの回転数を自動で制御します。

設定できるパラメーター：

Fan OFF temperature limit：ファンが停止する温度。

Fan Start temperature limit：ファンが回転を開始する温度。

Fan Full Speed temperature limit：ファンが最大回転数で動作する温度。

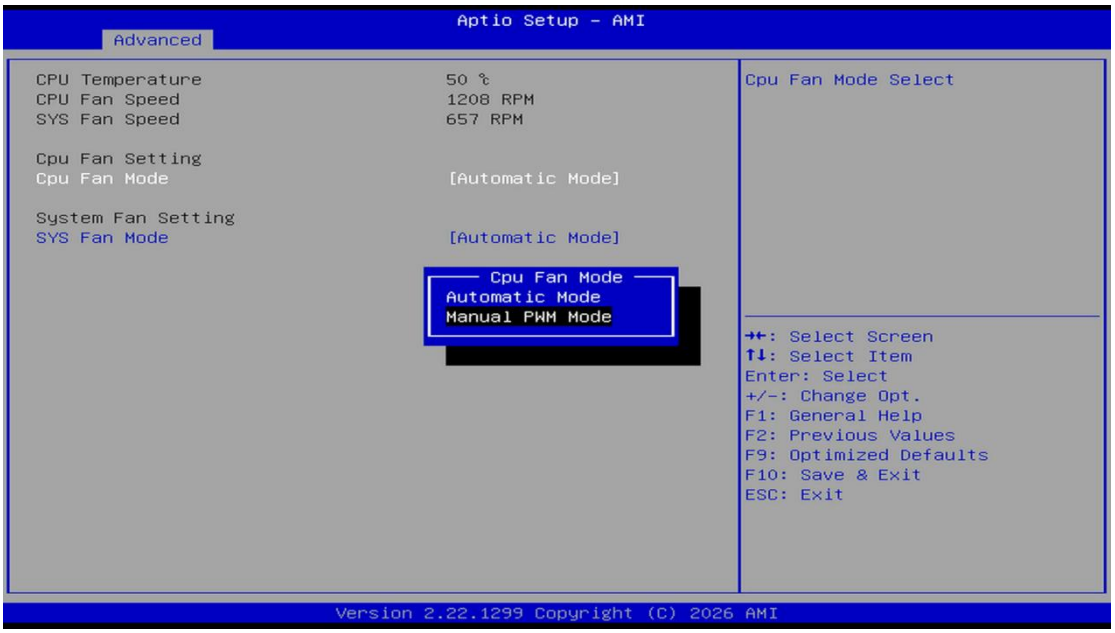
Fan Start PWM：初期デューティ比（設定値 × 100%）。

PWM SLOPE SETTING：PWM 制御曲線の傾き。

【補足】

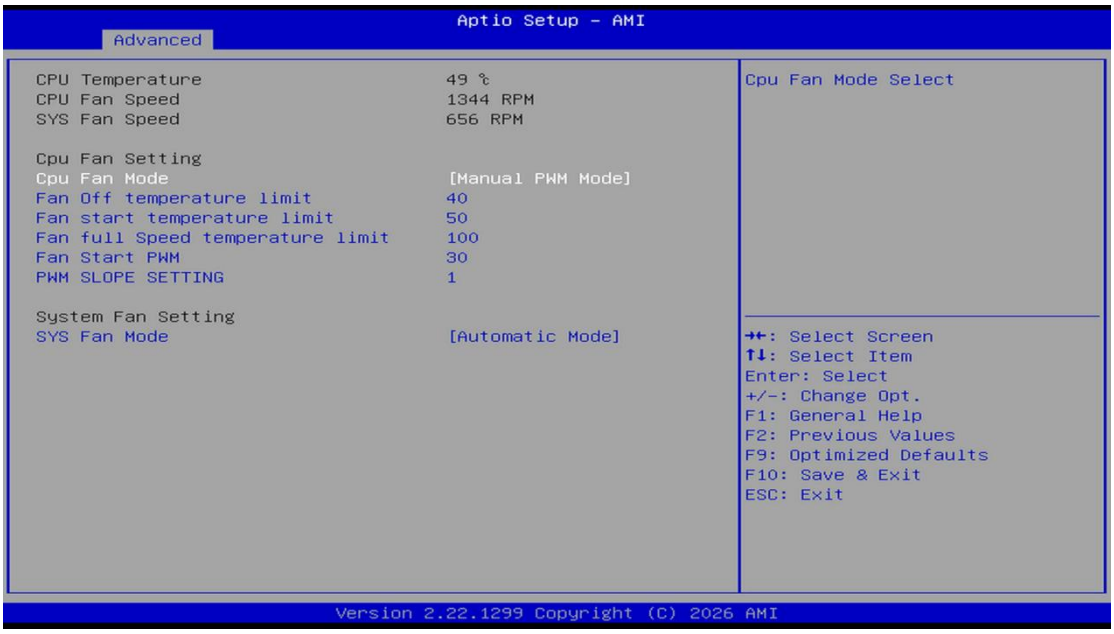
ファン回転数 = 最大ファン回転数 × PWM デューティ比。

PWM デューティ比 =［初期デューティ比の設定値 +（現在の機器温度 − ファンの回転開始温度）× PWM の傾き設定値］× 100%。



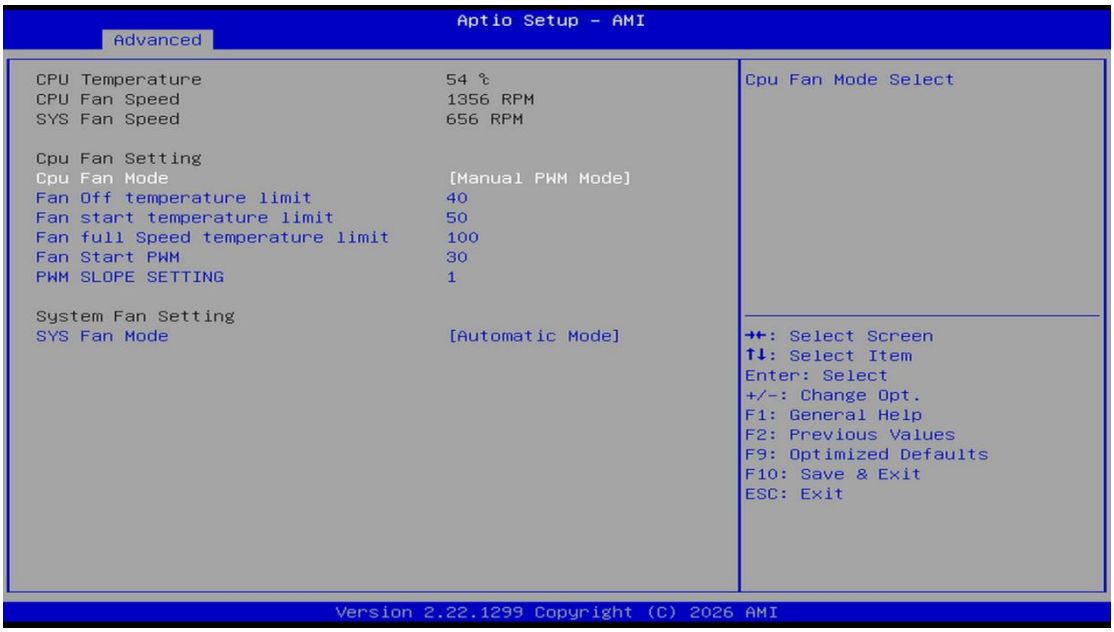
6.「Fan Start temperature limit」の値を変更する

値を直接入力するか、「Enter」キーを押してから「+」「-」キーで「Fan Start temperature limit」の値を調整してください。この値は、最大回転数での動作を開始する最低温度を設定します。



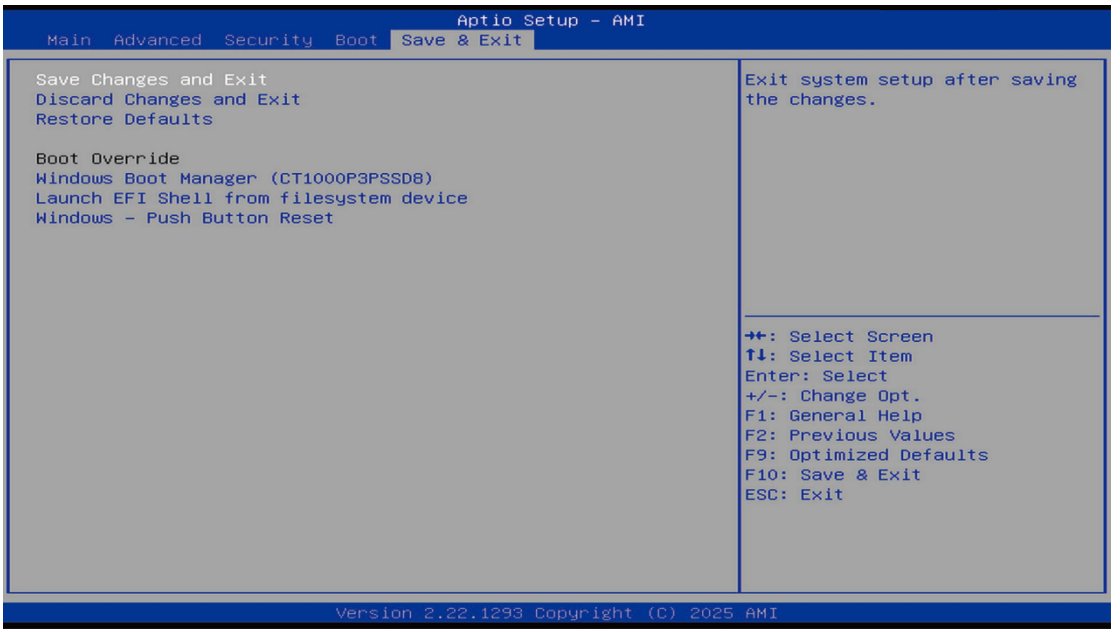
7.「Fan Start PWM」(初期デューティ比)の値を変更する(非推奨)

「Fan Start PWM」の値(設定値 × 100%)を手動で調整します。この値で、最大回転数に対するファン回転数の割合が決まります。ファン回転数は「最大ファン回転数 ×(設定値 × 100%)」で求められます。



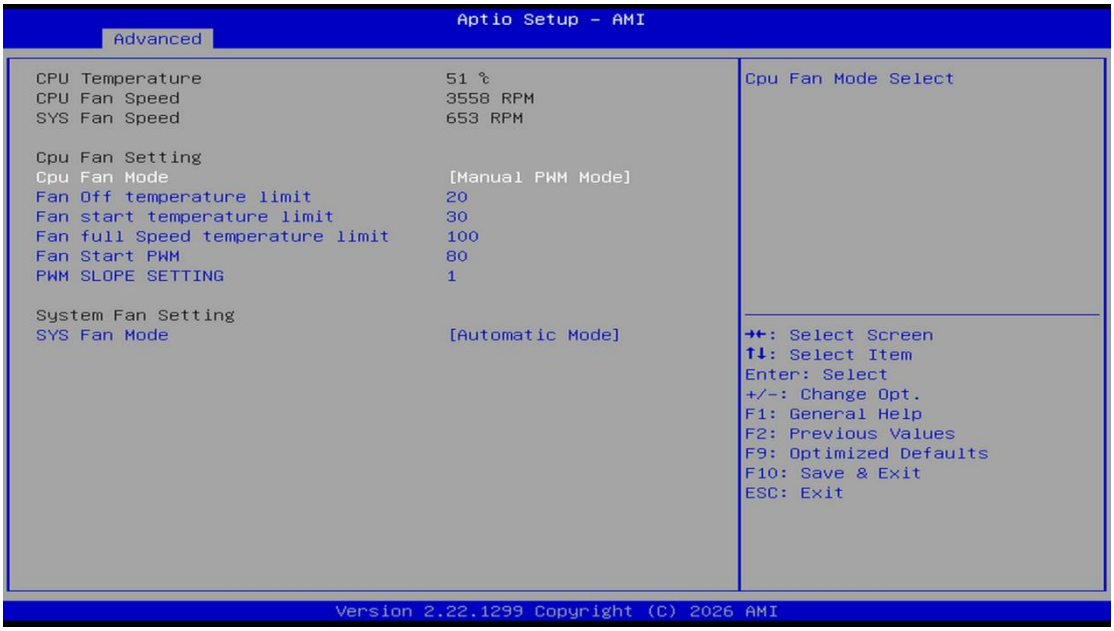
8. 設定を保存して終了する

「→」キーで「Save & Exit」画面に切り替えてください。「Save Changes and Exit」を選択し、「Enter」キーを押して設定を保存し、BIOS を終了してください。



9. 固定したファン回転数の設定を確認する

「ESC」キーを押して「Hardware Monitor」画面に戻り、CPU ファンの回転数が変更されていることを確認してください。



以上で、ファン回転数の変更は完了です。

ミニ PC のアップグレード

【重要】
SSD の取り付けやアップグレードは、専門知識を持つ担当者の指導のもとで行うことを推奨します。サポートが必要な場合は、GMK 認定サービスセンターにご相談ください。
取り付け作業を始める前に、手が乾いていることを確認してください。また、静電気による部品の損傷を防ぐため、静電気防止リストストラップを装着するか、接地された物体や金属面に触れてから作業してください。
【補足】本章の図は参考用です。スロットの形状は、モデルによって異なる場合があります。

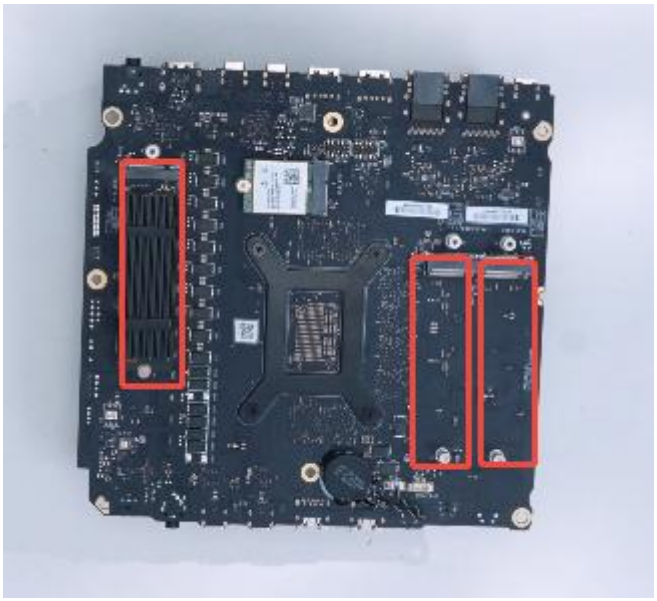
分解手順

1. ミニ PC の電源を切り、すべてのケーブルと接続機器を取り外してください。
2. 本体の底面が上を向くように、ミニ PC を安定した状態で立ててください。
3. 上部のネジ 6 本を外し、上部カバーを取り外してください。
4. 金属ブラケットのネジ 12 本を外し、本体の金属フレーム全体を取り外してください。
5. 本体を平らに置き、ファンを固定しているネジ 4 本を外してください。2 基のファンの電源ケーブルを抜き、粘着テープをはがしてから、ファンを取り外してください。
6. 金属ブラケットのネジ 6 本と側面のネジ 2 本を外してください。ネットワークケーブル、ファンの電源ケーブル、バッテリーケーブルを抜くと、金属ブラケットを取り外せます。
7. ストレージなどのハードウェアをアップグレードした後、順に組み戻し、すべてのネジをしっかり締めてください。

【補足】部品を損傷しないよう、慎重に作業してください。他の内部部品を分解すると、保証が無効になる場合があります。
【ご注意】本製品は簡単に分解できる構造になっています。背面 I/O カバーの固定を外した状態で、本体を逆さに持ったり、宙に浮かせたりしないでください。内部の部品が滑り出て落下するおそれがあります。

M.2 SSD の取り付け

本製品の内部には、M.2 スロットが 3 基あります。



※画像は参考用です。

以下の手順で、ミニ PC に M.2 SSD を取り付けてください。

1. M.2 SSD の端子をスロットに合わせて差し込んでください。
2. M.2 SSD をスペーサーに向けてゆっくり押し下げ、付属のネジ 1 本で固定してください。
3. 必要に応じて、同じ手順で 2 枚目と 3 枚目の M.2 SSD を取り付けてください。

※画像は参考用です。

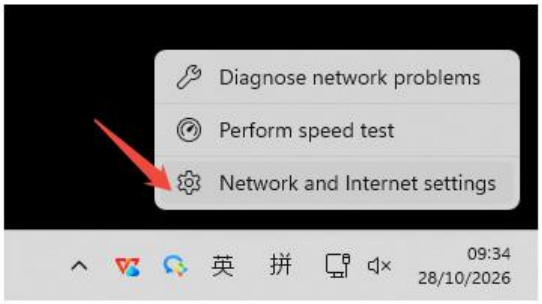
DASH について

EVO-X5 Pro は、AMD DASH によるアウトオブバンド方式のリモート管理機能を搭載しています。
DASH は Desktop and mobile Architecture for System Hardware の略称です。Distributed Management Task Force（DMTF）が策定した、PC のアウトオブバンド（OOB）リモート管理に関するオープン標準です。
この機能は OS から独立して動作し、本体の CPU、メモリ、OS に依存しません。Windows のブルースクリーン、システムのクラッシュ、または本体のソフトウェアによる電源オフが発生した場合でも、電源供給と有線 LAN 接続が維持されていれば、管理用サブシステムは動作を継続できます。
遠隔操作により、リモート保守、リモート診断、リモート展開を行えます。

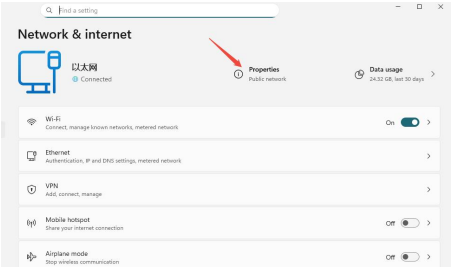
使用前の準備と操作手順

X5 Pro（操作対象 PC）と DASH 接続するための管理用 PC を用意してください。管理用 PC と操作対象 PC が、同じ IP サブネットに接続されていることを確認してください。

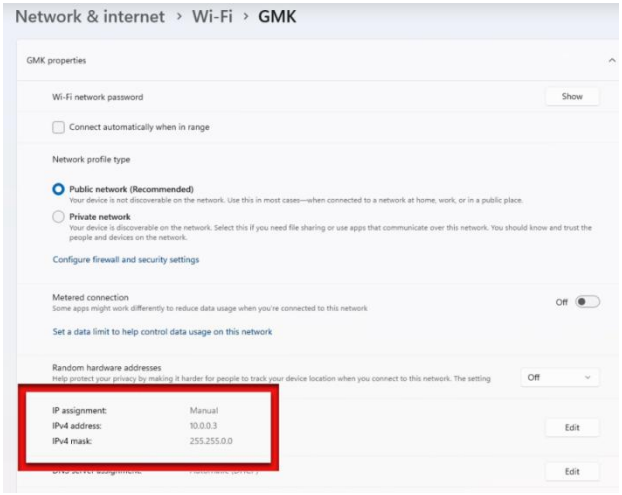
操作対象 PC での操作：
1. DASH 対応 LAN ポートの IP アドレスとゲートウェイを確認する
1.1 電源を入れ、Windows のデスクトップを表示してください。画面下部のネットワークアイコンを右クリックし、「Network and Internet settings」（ネットワークとインターネットの設定）を左クリックして設定画面を開いてください。



1.2 接続中のイーサネットの「properties」（プロパティ）をクリックしてください。

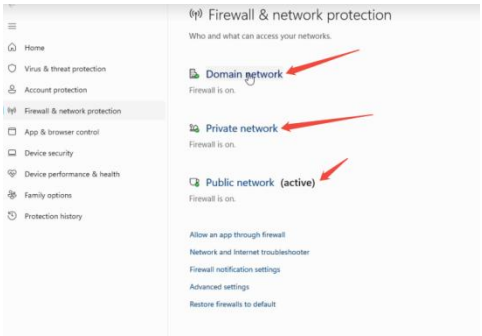


1.3 イーサネットのプロパティ画面を開き、DASH 対応 LAN ポートの IP アドレスとゲートウェイを控えてください。



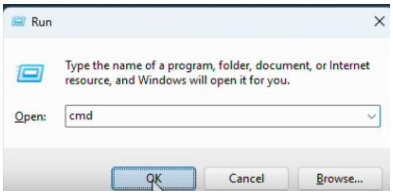
2. ファイアウォールを無効にする

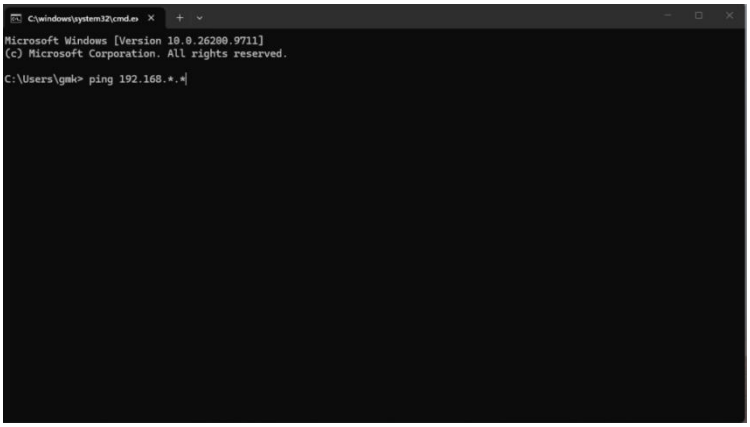
「Configure firewall and security settings」（ファイアウォールとセキュリティ設定の構成）をクリックしてください。「設定」から「Windows セキュリティ」を開く旨の確認画面が表示されたら、「Yes」（はい）を選択してください。「ファイアウォールとネットワーク保護」を開き、「Domain network」（ドメインネットワーク）、「Private network」（プライベートネットワーク）、「Public network」（パブリックネットワーク）のファイアウォールを順にオフにしてください。



管理用 PC での操作（X5 Pro と同じ LAN サブネットに接続されている PC）：

1. ネットワーク接続を確認する
1.1 操作対象 PC と同じ手順で、管理用 PC の IP アドレスとゲートウェイを控え、ファイアウォールを無効にしてください。
1.2 「Win」+「R」キーを押して「ファイル名を指定して実行」を開き、「cmd」と入力して「コマンドプロンプト」を起動してください。「ping 192.168.*.*」のアドレス部分を操作対象 PC の IP アドレスに置き換えて入力し、「Enter」キーを押して通信を確認してください。ping に失敗した場合は、上記の手順を再確認し、ネットワーク接続を確認してください。





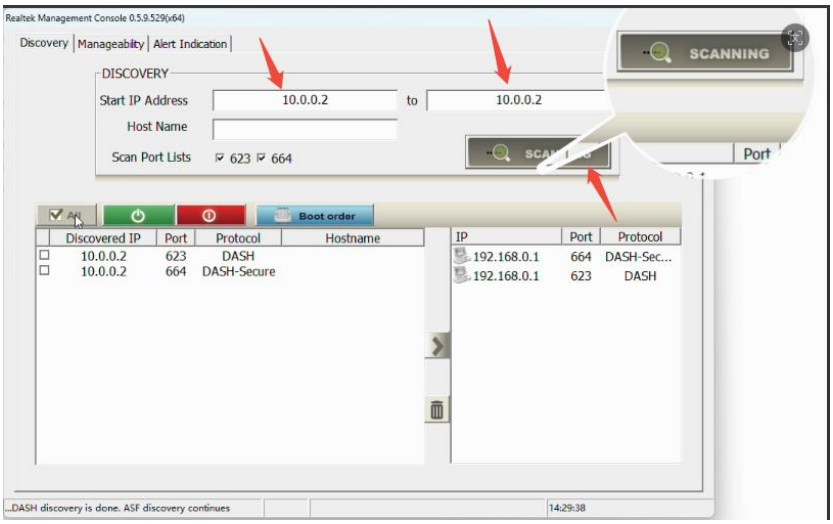
2. Realtek Management Console Setup をインストールする

2.1 Realtek Management Console Setup の圧縮ファイルを開き、すべてのファイルをフォルダーに展開してください。展開後、「Realtek Management Console Setup.exe」をダブルクリックしてください。読み込みが完了したら「Next」(次へ)をクリックし、リモート操作用ソフトウェアをインストールしてください。

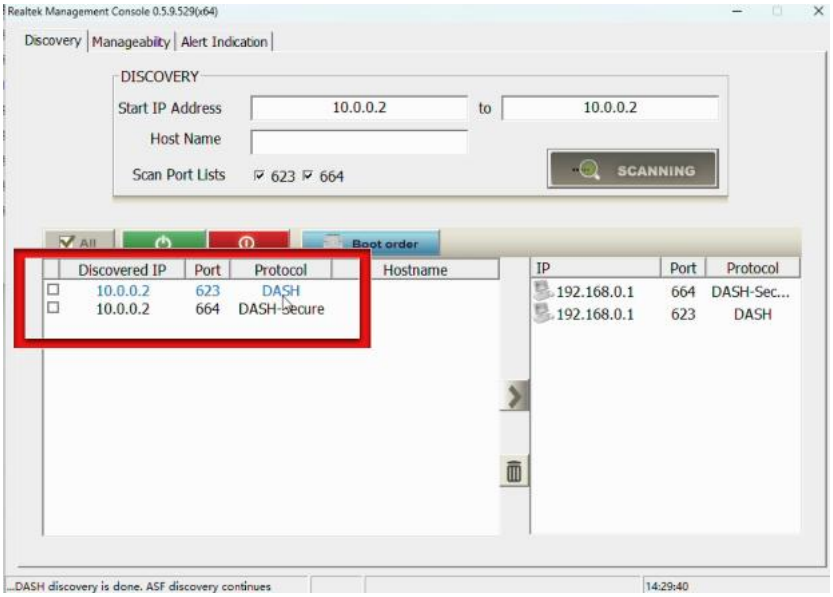


3. DASH リモート管理アカウントにログインする

3.1 RTKDash を起動し、操作対象 PC の IP アドレス(X5 Pro の DASH 対応 LAN ポートの IP アドレス)を入力してください。「SCANNING」ボタンをクリックして検索してください。

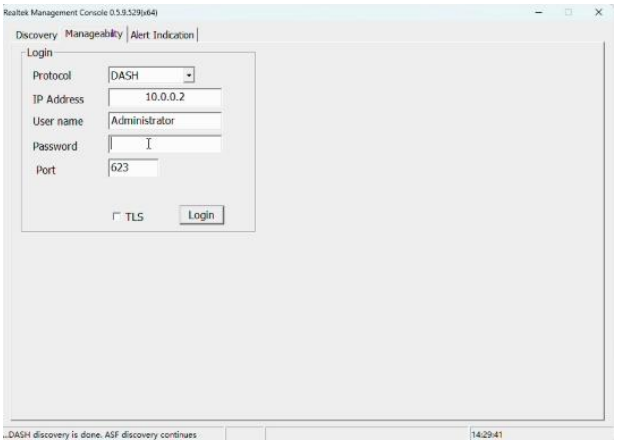


3.2 スキャンが完了すると、1 つの IP アドレスに対して 2 つの接続ポートが表示されます。どちらのポートからも DASH サービスに接続できます。

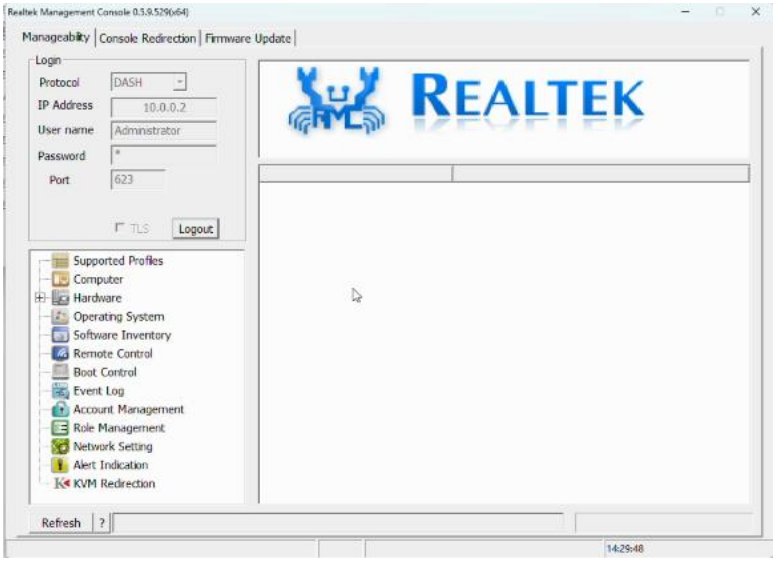


3.3 「632 DASH」または「664 DASH-Secure」をダブルクリックし、DASH 対応 LAN ポートのアカウント名とパスワードを入力して、DASH サービスにログインしてください。

工場出荷時の DASH アカウント名：Administrator、パスワード：8



3.4 正しい管理者アカウント名とパスワードを入力し、「Log in」（ログイン）をクリックして認証を行い、管理画面を開いてください。



以上でDASH接続は完了です。管理用PCから、操作対象PCの構成情報やシステムログの確認、電源のオン／オフ、再起動、BIOS設定の変更などを遠隔で行えます。

認証および適合性

FCC 適合声明

本製品は FCC 規則の Part 15 に適合しています。本製品の動作は、以下の 2 つの条件に従うものとします。
(1) 本製品は、有害な電波干渉を発生させないこと。
(2) 本製品は、意図しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信するあらゆる干渉を受け入れること。
適合性に責任を負う当事者の明示的な承認を得ずに本製品を変更または改造した場合、本製品を使用する権限が無効になることがあります。
【補足】本製品は試験の結果、FCC 規則 Part 15 に定めるクラス B デジタル機器の制限値に適合することが確認されています。この制限値は、住宅内で使用する際に、有害な電波干渉から合理的な保護を提供するために設けられています。本製品は高周波エネルギーを生成・使用し、放射することがあります。指示に従わずに設置・使用した場合、無線通信に有害な干渉を与えるおそれがあります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本製品の電源をオン／オフにすることで、ラジオやテレビの受信障害が本製品に起因すると確認できた場合は、以下の方法を 1 つ以上お試しください。
・受信アンテナの向きや設置場所を変更してください。
・本製品と受信機の距離を離してください。
・受信機とは別の電気回路のコンセントに本製品を接続してください。
・販売店または経験のあるラジオ・テレビ技術者にご相談ください。

EU 適合宣言

当社、Shenzhen GMK Technology Co., Ltd.は、以下のとおり宣言します。
所在地：Floor 9, No.2 Building, Yingtai Kehui Plaza, No.8 Yingtai Road, Langkou Community, Dalang Street, Longhua District, Shenzhen City, Guangdong Province China 518109
モデル番号：EVO-X5 Pro
以下の EU 指令に適合しています。
電磁両立性（EMC）指令（2014/30/EU）
低電圧指令（LVD）2014/35/EU
有害物質使用制限（RoHS）指令（2011/65/EU）、（2015/863/EU）
無線機器指令（RED）（2014/53/EU）

適用した整合規格：
1. 低電圧指令（LVD）2014/35/EU
EN IEC 62368-1:2020+A11:2020（IT／AV 機器の安全性）
EN IEC 62311:2020（電磁界ばく露限度）
2. 電磁両立性（EMC）指令 2014/30/EU
EN 55032:2015/A11:2020（エミッション）
EN 55035:2017/A11:2020（イミュニティ）
EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021（高調波）
EN 61000-3-3:2013/A2:2021（電圧変動）
3. 無線機器指令（RED）2014/53/EU
EN 300 328 V2.2.2 (2019-07)（2.4 GHz 帯、例：Wi-Fi／Bluetooth）
EN 301 893V2.1.1 (2017-05)（5 GHz 帯、例：Wi-Fi 5／6）
EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11)（無線機器の一般的な EMC 要件）
EN 301 489-17 V3.3.1 (2024-09)（2.4／5 GHz 帯に固有の EMC 要件）
EN 18031-1:2024

EN 18031-2:2024
4. 有害物質使用制限（RoHS）指令 2011/65/EU
IEC 62321 シリーズ（制限対象物質の試験）:
IEC 62321-3-1:2013（鉛、水銀、カドミウムのスクリーニング）
IEC 62321-5:2013（Cr6 および PBB／PBDE）
IEC 62321-4:2013 + AMD1:2017 CSV（ポリマー／電子機器中の Hg）
IEC 62321-6:2015（プラスチック中のフタル酸エステル類）
IEC 62321-7-1:2015（六価クロム）
IEC 62321-7-2:2017（ポリマー中の Br／Cl）
IEC 62321-8:2017（コーティング中のフタル酸エステル類）

本製品には、EU 規制への適合を示す CE マークが表示されています。
上記の製品は、適用される EU 指令のすべての必須要件を満たしています。試験報告書およびリスク評価を含む技術文書一式は、市場投入後 10 年間保管され、関係当局の検査に供することができます。
署名対象・代理：Shenzhen GMK Technology Co., Ltd.
適合性責任者
2026-04　中国・深圳

付録

安全上の警告と注意事項

けが、機器の損傷、動作異常を防ぐため、ご使用前に以下の注意事項をよくお読みいただき、必ずお守りください。

使用環境

ほこりや湿気の多い場所、極端に高温または低温になる場所で使用しないでください。
動作温度：0° C～40° C、相対湿度：10%～90% RH（結露しないこと）。
ラジエーターやヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。
凹凸のある場所や不安定な場所に置かないでください。専用スタンドが付属している場合は、スタンドを使用してください。
放熱のため、本体の周囲に十分な通気スペースを確保してください。ショートを防ぐため、紙くず、ネジ、針金などの小さな物をポートや開口部に近づけないでください。

電源に関する安全上の注意

本製品指定の純正電源アダプターのみを使用してください。適合しないアダプターを使用すると、内部部品が損傷するおそれがあります。

水ぬれに関する注意

本製品は防水仕様ではありません。常に乾燥した状態を保ってください。

取り扱いとお手入れ

ショートや回路の損傷を防ぐため、先のとがった物や異物を本体の開口部や内部に差し込まないでください。
本体を落としたり、ぶつけたり、激しく揺さぶったりしないでください。
設置時や使用時は、通気孔から身体を 20 cm 以上離してください。
保守・修理は、必ず認定されたサービス担当者に依頼してください。ご自身で分解や改造を行わないでください。

使用上の注意

ご使用前に、すべての部品が正常に動作し、電源ケーブルに損傷や接続不良がないことを確認してください。
本製品は乾燥した環境で使用してください。雨、水分、ミネラルを含む液体は、電子回路を腐食させるおそれがあります。
感電事故を防ぐため、お手入れや移動の前には、必ずすべての電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
以下の状況が発生した場合、またはご使用中に技術的な問題が発生した場合は、正規販売店にご相談ください。
・電源ケーブルまたは電源アダプターが損傷した場合。
・PC または付属品が水にぬれた場合。
・説明書に従って操作しても、PC が正常に動作しない場合。
・PC を落下させた場合、または筐体が損傷した場合。
・PC の性能に異常が見られる場合。

【ご注意】リチウム電池の安全上の注意

電池を誤って交換すると、破裂するおそれがあります。メーカーの指示に従い、同じ種類または型式の電池を使用してください。使用済みの電池も、メーカーの指示に従って廃棄してください。

【ご注意】無断での分解・再組み立ての禁止

ご自身で本製品を分解・修理しないでください。許可なく分解した場合、保証は無効となります。

サービスとサポート

多言語対応の公式サイトをご利用ください。
Web サイト：www.gmktec.com
Facebook: @gmktecdotcom
Twitter: @gmktecdotcom
Instagram: @gmktec_official

アフターサービス
サポート窓口：support@gmktec.com
営業窓口：gmk@gmktec.com



Official Website



Facebook Group